

【音楽研究科】 合否判定の方法及び基準

— 博士前期課程（修士課程） —

一般（A日程・B日程）

合否判定の方法	アドミッションポリシーに基づき、基礎科目（西洋音楽史、音楽理論等）試験、外国語試験および各専攻・コース別科目試験の成績に面接（本学4年次在籍中の場合は免除）の内容を加味し、総合的に評価する。
合否判定の基準	アドミッションポリシーに基づき、基礎科目（西洋音楽史、音楽理論等）試験、外国語試験および各専攻・コース別科目試験の成績に面接の内容を加味し、総合的に合否を判定する。

外国人留学生

合否判定の方法	アドミッションポリシーに基づき、和声基礎、各専攻・コース別科目試験の成績と、日本語作文（志望理由、研究計画、終了後の進路等）と面接において日本語能力を審査し、総合的に評価する。
合否判定の基準	和声基礎、各専攻・コース別科目試験の成績と日本語能力審査の結果を総合的に合否判定する。

— 博士後期課程 —

合否判定の方法	アドミッションポリシーに基づき、各研究領域試験、外国語試験および口述試験の成績に面接の内容を加味し、総合的に評価する。
合否判定の基準	アドミッションポリシーに基づき、各研究領域試験、外国語試験および口述試験の成績に面接の内容を加味し、総合的に合否を判定する。